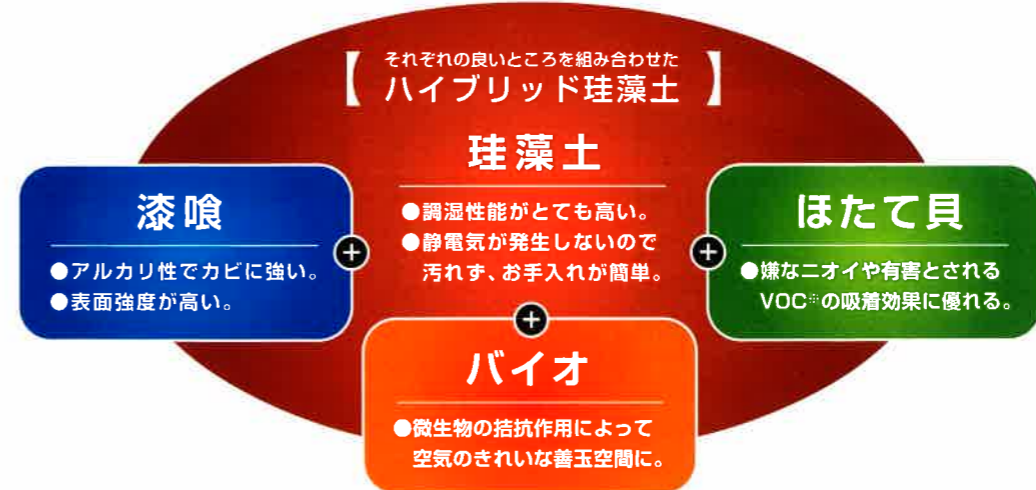


# 塗り壁材はどれも同じではない。 カビを防ぐ「ハイブリッド珪藻土」



「空気もインテリア」という考えのもと、健康で快適な室内環境を追求した塗り壁材「ハイブリッド珪藻土」。自然に吸放湿を行う壁が、快適な湿度を保ち、壁自体にカビが発生しないので空気中にカビを放散させることもない。いつでもきれいな空気を保つことができるのだ

## カビの発生しない塗り壁材「ハイブリッド珪藻土」とは



珪藻土だけでも漆喰だけでもカビは発生する。珪藻土の高い調湿性、漆喰の表面強度とアルカリ性、ほたて貝の吸着性、さらに善玉菌によるバイオ効果。単体だけでは補えないが、それぞれのメリットを組み合わせた良いとこ取りの塗り壁材。それが「ハイブリッド珪藻土」だ

### この商品の価格

1万5120円/袋13.5kg

（標準装備）  
・メルシー・ライト（1万5120円/袋13.5kg）施工目安：約8.0~10.0㎡  
・3000円/㎡ 製品材（下地処理別途）  
・スーパー・メルシー（1万9440円/袋15.5kg）施工目安：約7.0~8.0㎡  
・3800円/㎡ 製品材（下地処理別途）

決め手は吸放湿機能とアルカリ性と1㎡あたりの材料使用量の多さ

日本建築で古くから馴染みの深い塗り壁。近年では珪藻土や漆喰をはじめ、ほたて貝、火山灰など、塗り壁材の種類も数多くある。しかし、塗り壁材と言ってもどれも同じではない。成分や配合量、吸放湿機能によって効果は全く異なるため、しっかりと性能を見極めることが重要なのだ。

高温多湿の日本においてカビが生えない環境をつくるには、飽和せずに調湿できて、カビに強いアルカリ性であることが重要だ。ところが、珪藻土は調湿性に優れるが表面強度が弱く、カビが好む中性。漆喰は表面強度が強くアルカリ性だが調湿性が低く、飽和してしまうとカビが生える。ほたて貝はニオイやVOC<sup>※</sup>の吸着性に優れるが調湿性が低いと、単体ではどれも一長一短。これらを独自の配合で組み合わせ、良い所を重ねて生まれたのが「ハイブリッド珪藻土メルシー・シリーズ」だ。

主成分の珪藻土は60%以上を占め、吸放湿機能は約200g/m<sup>2</sup>と非常に高い。副成分の漆喰は表面強度を高め、アルカリ性でカビの発生を防止。ほたて貝により吸着性にも優れている。また、1㎡あたりに約1.7kgも材料を使用する厚塗り材なので体積が大きく飽和しにくい塗り壁材だ。さらに善玉菌をつくるバイオとプラズマ効果によって「きれいな空気」環境まで実現できる。寝室や洗面室など部分的に施工することも可能なため、気軽に相談してみよう。

## さまざまな実証実験に基づいて開発されたハイブリッド珪藻土の効果

### 成分や吸放湿機能が異なる塗材によるカビ発生実験（2011年7月）

#### 【実験内容】

お湯を入れて結露させたアクリルBOX内に、成分や吸放湿機能の異なる3つのサンプルを置き、カビの発生に違いがあるか検証した。



メルシー・ライト  
アルカリ性、吸放湿機能が(約200g/m<sup>2</sup>)高い  
防カビ剤を一切使用していない



中性、吸放湿機能が高い(150g/m<sup>2</sup>以上)



アルカリ性、吸放湿機能が低い(150g/m<sup>2</sup>以下)

#### 【結果と結論】

吸放湿機能が高くても中性ではカビが発生。アルカリ性でも吸放湿機能が低いとカビが発生。吸放湿機能(150g/m<sup>2</sup>以上推奨)が高く、カビが発生しにくいアルカリ性の塗材がオススメ。

カビの発生する条件を徹底的に調べ、アルカリ性で吸放湿機能が高ければ(150g/m<sup>2</sup>以上推奨)カビが発生しないという結果に。食物による実証実験でも、効果は一目瞭然。空気がきれいな環境ではカビは発生しないのだ。このようにハイブリッド珪藻土はさまざまな実証実験に基づき開発されている。上記の実験は現在も続けられておりショールームで確認できる（全て同社調べ）

### 食物への効果実験①（2009年10月から継続実験中）



### 食物への効果実験②（2008年1月から継続実験中）



### 実例 吸放湿機能はまるで天然のエアコン

リフォームの検討中にハイブリッド珪藻土に出合った神奈川県Kさん。ショールームでの体感がよかったと語る。「ハイブリッド珪藻土は調湿や匂いを吸収する機能が強く、空気のきれいな空間になると教えてもらい、その場で色々な実験を見せてもらいました。ハイブリッド珪藻土が採用されているシ



寝室に付けた室内物干し用のワイヤー。高い調湿効果で洗濯物もよく乾くそうさ

ョールームは、空気がとても澄んでいましたね。実際に体感できたことで、安心して採用できました」とKさん。

暮らしはじめて4年。冬場は結露がなくなり、夏場の蒸すような暑さを感じなくなったそうさ。「寝室に洗濯物を干す為のワイヤーを取り付けることを提案してもらいました。これがとても便利。雨の日でも驚くほど早く乾いて、カビの日でも臭いも感じません」とハイブリッド珪藻土の恩恵を身をもって感じている。



「きれいな空気環境でみんなが快適に過ごせています」とK夫人と2人の娘さん

### 実例 カビの心配がなく快適に暮らしている

ある日、自宅の塗り壁にカビを発見したAさん。その後、どんどん増えるカビにリフォームを検討したそうさ。「最初にカビを発見したのは、使用して1年ほど経過した頃。その後もカビは増えて、3年が経つ頃には壁一面がカビだらけ。色々調べていくうちにハイブリッド珪藻土に出会いました。その



リフォーム前の塗り壁。水分の吸収と放出ができないとカビが生えてしまう

時に知ったのが、以前使っていた珪藻土は中性で、カビが発生しやすい成分だったこと。ハイブリッド珪藻土に変えてから3年くらい経ちますが、カビの発生はなく、快適に暮らしています。ハイブリッド珪藻土は新築、リフォームどちらにも対応できる商品。なんと、カビの発生した壁でも下地処理をするだけで施工できるのだ。防カビ処理すれば、さらに効果が高まるので、状況に応じて相談してみよう。



ハイブリッド珪藻土で完全に覆うことで、カビの発生した壁にそのまま施工できる

## もっと詳しく知るにはこちら EMMAX/メルシー・シリーズ

(株) EMMAX  
〈住所〉神奈川県川崎市高津区久地1-15-2  
(TEL) 044-820-8117  
(URL) <http://www.emmax.jp>  
<http://www.emmax.jp/bio/>  
(販売エリア) 全国

まとめて資料請求番号) No.343

### この商品をもっと見たい方へ



●まとめて資料を請求する際は、本誌の専用ハガキまたはFAX、または<http://suumo.jp/matomete/h>をご利用ください。

### ショールーム 塗り方や意匠を確認 空気の違いも実体験

ハイブリッド珪藻土の特徴や効果をもっと詳しく知りたい場合は、同社のショールームがオススメです。ショールームの壁にはハイブリッド珪藻土が使われており、快適に保たれた湿度や空気の違いを体感することができます。また、塗り壁に関する相談や工事の依頼はもちろん、事前に予約をすれば、ハイブリッド珪藻土の塗り体験も行うことができます。しっかりレクチャーしてくれるので、はじめての方でも安心だ。自分で塗ることで愛着が増すだけでなく、コストも抑えることができます。例えば、6畳ワンルーム（壁+天井で約

30㎡とする）にメルシー・ライトを自分で塗った場合、材料費だけで約7万円が施工可能なのだ。価格の参考に（予約やお問い合わせは、下記の連絡先まで）



川崎・高津ショールーム  
住所/神奈川県川崎市高津区久地1-15-2  
TEL/044-820-8117  
時間/9:00AM~6:00PM(土日祝要予約)  
アクセス/東急田園都市線「高津」駅徒歩10分